



～「都市計画マスタープラン」策定のための“創造的な対話の場”～

フューチャーデザインラボ

DAY4

ワクワクする未来
みんなで実現！

1 オープニング(はじめに)・前回の振り返り

フデラボは、新たな都市計画マスタープランの策定をきっかけとして、地域の魅力を高めるためのアイデアを出し合いながら、「まちの将来の姿」を地域のみなさんと一緒に楽しく考えるワークショップです。

第4回目である今回は、これまでにフデラボでみなさんに頂いたご意見を踏まえて、市が検討した都市づくりの目標について意見交換しました。

フデラボの進行は、まちラボ有限会社代表取締役、名城大学非常勤講師の TAKEZO (タケゾー) さんです。冒頭、第3回目の様子をまとめたニュースレターを活用して、前回のフデラボのテーマ「未来を描こう！デザインゲーム」について振り返りをしました。

2 おさらい「DAY1から DAY3までで見えてきたこと」

第1回から第3回までのフデラボでのみなさんからのご意見を整理するとともに、見えてきたことについて市から説明しました。

特に、10年後の地域の未来については、緑や水辺等を身近に感じる現在の暮らし方を前提にしていることや、公園、鉄道駅周辺、主要道路周辺など、暮らしや活動の拠点となる場所を描き、魅力が増えることを期待していることなどが見えてきました。

それらたくさんのご意見を踏まえて市で検討したこれからの都市づくりの理念、目標の案をみなさんに紹介しました。

都市づくりの理念(案)

ともにつむぐ 笑顔あふれる 公園都市

都市づくりの目標(案)

1. 安全で心やすらぐ、多様な暮らし方を選べる住環境を整える
2. さまざまな活動のための拠点や、お気に入りの場所を増やす
3. 行きたい場所に気軽に行くことができる、移動のしやすさを整える
4. 緑や水辺を大切に守り、未来に引き継ぐ
5. まちのオープンスペースを使って、日々の楽しさをつくる
6. 「やってみたい」を発掘して、みんなでまちを育てる

3 プチレク「これからはこれまでの延長線上ではない」

TAKEZO さんより、これからのまちづくりについてお話して頂きました。人口減少、高齢化の進展により行政の財政事情が厳しい中、これからは行政のみではまちづくりを担うことが難しい時代になってくることから、市民や事業者、行政とのマルチパートナーシップを築き、地域を豊かにする協働により質の高い公共サービスの確保が大切であると教えて頂きました。

わたしたちにできることって？

自助・互助・公助

自分で、地域や仲間と、市役所と協働してできることを考えよう

グループワーク「わたしたちにできることって？」

自助：自分ひとりでもできること＝ブルー（水色）
互助：地域や仲間でもできること＝ピンク（桃色）
公助：市役所と協働したいこと＝イエロー（黄色）

1 安全で心やすく、多様な暮らし方を選べる住環境を整える

日暮の当たり 前の行動を替 める (犬のフンの 持ち帰り等)	下水の整備、 掃除	防災訓練に参 加する					
あいさつをし て知り合いを 増やす	お年寄りの買 い物の代行を する	町の不具合を 通報する(道 路に穴あいて ます)	外から見ると ころに花を 植える				
みんなで自分 の街を美しく の心かけ	ゴミ拾い	まちの草取り	空きスペース に花だん	子どもの 見守り ★ 老人への助け	市民の困り事 助け隊(室内 の電気交換 等)	地域で世代間 交流ができると 良い	交通安全教室 の実施
(市民が声を 上げる) 瀬戸線を高架 にして踏切を 無くす	公園の芝生化	雑草が生えに くように防 草シートを貼 る	歩道の整備	市道の街路樹ス ペースを利活用 市民が自ら花を 植え育てられる 歩道の整備	ゴミを処理し やすい環境を 整える	街路灯の整備	歩道のすみに ライトで通し るべ
							シェアハウス

4 緑や水辺を大切に守り、未来に引き継ぐ

ゴミ拾い	散歩ついでに ゴミ拾い	子どもの見守り 散歩でゴミ拾い	ウォーキング	宝探し	汚水を流さない	家庭菜園をして、 家庭ゴミを増肥に使う	ため池清掃に参加
田植えのイベントをする	高橋宏斗杯 開催	有名人をイベントに呼ぶ	昆虫類を増やす	水辺に人を入れる控にする	野鳥等保護活動	外来種の駆除	
水辺を使うイベント or イカダ	ウォーキングできる スペースを作る	ため池を整備して 釣り堀へ	森林公園内に ウォーキングコース整備	遊べるように 水辺を工夫すると 良いかな	数寄会を開催	ホテル放流	水鉄砲大会 (竹水鉄砲を作成)
どろんこ祭り	芝生の整備	樹木を育てる	植樹大会				

2 さまざまな活動のための拠点や、お気に入りの場所を増やす

・おすすめの場所を発信する ・インスタ	駅前センター ・人が少なくても雨に気にしなくて良い ・友だち情報	病院の送迎 見守り (高齢者) 夕食の配達等	散歩しながら ゴミ拾い	市民団体に、 ・おさびーを呼べる ・ポスター ・補助金	子育て支援センター ・子どもが遊べる場 ・手形アート	スカイワード 展望台が好き		
屋外でも、 (屋根付きで) ウクレレなど音楽活動ができると良いな	ボランティアセンターに登録 福祉センター	同じ場所でもみんな違うことをやる場	家じゃなくて外で活動できる場	ふらっと行ける場 子どもと連れでもOK	子どもとふれあいたいが集まる場所ができればいいな	「ちょっと子どももみて！」 ができるコミュニティ	GCTVから発信する	空き家の活用
自分で歩いて行ける距離で拠点								
コワーキングスペース	机・イス・インターネット (民間の料金より安い)と良い	公民館を一定の条件で、無料貸し出ししてもらえると良いな	市と市民で山辺の散歩道みたいな場	どのようなコミュニティが市内にあるか一括して情報収集したい！	ボランティアをやりたい人の相談窓口や担当者の配置を	市民×市民市民団体へのサポート窓口	普段すごしている中で自然と情報を得られるようにしたい	行政から市民へきつかけを作るような仕組みを出す
市内で作られた農作物を買える	公園プラス (中にカフェ、暑い時や寒い時に入れるようなスペース)	カフェ、きれいなトイレ、遊べるスペース、公園						

5 まちのオープンスペースを使って、日々の楽しさをつくる

```

graph TD
    A[イベント主催 1] -- SNSで発信 --> B[まちなみを SNSで発信]
    B --> C[地域の公園でのイベントが出来る様になると楽しい 2]
    C --> D[屋外カフェ 4]
    C --> E[矢田川でプチ商店街 8]
    C --> F[スペースの活用方法 8]
    C --> G[キッズスペース (走り回れる) 室内 8]
    C --> H[行政と市民共同の SNS 発信サイトを作ってイベント告知 1]
    H --> I[空き会議室の活用 1]
    I --> J[地域のワークショップをもっと開く 1]
    I --> K[飲食できるスペース 1]
    I --> L[市が空きスペースを調べ 1]
    I --> M[森林公園での定期的なカフェ 1]
    I --> N[市民が使えるコワーキングスペース 5]
    I --> O[学生の自習スペース 5]
    H --> P[スペース使いやすく 1]
    P --> Q[矢田川自転車イベント 1]
    Q --> R[SNSで公共施設の空き状況が見れる 1]
  
```

3 行きたい場所に気軽に行くことができる、移動のしやすさを整える

藤ヶ丘駅周辺整備の進捗状況

2015年 自転車を利用し、まずはどんな場所があるかを知る

バス停の提供(自宅前)バス停置いて良いよ

市バスを利用する

駅近くで自宅の空きスペースを駐車場活用

公共交通を積極的に使う

市内の名鉄瀬戸線の移動をやすくして欲しい

2016年 家じゃなくて外で、活動できる場

藤ヶ丘へのアクセスバス欲しい

同じ目的の人を募って一輛に移動

地域用に使える車両を購入する

2017年 地域での送迎サービス

2018年 各地域が魅力を発信し合う

2019年 バスの語数の署名

2020年 シェアサイクル

↓

市役所の休日駐車場無料開放

レンタル自転車を整備・配置する

藤ヶ丘へのバス路線を(名古屋市営バス)通勤時間帯増

あさびーを藤ヶ丘へ

2021年 あさびーの台数を増やす

バス停の数を増やし、移動の幅を広げる

2022年 池澤対策線路をどうする？高架か橋

あさびー一号の台数を増やす

2023年 自転車専用道路を作る

新たなモビリティロープウェイ

↓

正式に周知する

駅からの移動につながる

↓

過去のように北山町から藤ヶ丘へ移動したい

↓

・踏切の渋滞が特に課題・信号の適切な設置が必要では？(いる所と知らない所)

↓

スーパーと協働してシャトルバスを出す

2024年 スーパーが客集のために出す

買物用バス商業施設など通る

6 「やってみたい」を発掘して、みんなでまちを育てる

のおせかい焼きやりたい！	ねるとん荘パーティーの司会	人と話すことが好き	SNSで	花見を見る	新しい事を考える	うたをうたう	好きを見つける	パン食い競争
歩く足でかせぐ	町内会のイベントを引き継ぐ	計画を立てる	鉄道にたくさん乗る	犬、猫を飼うができないのがでたれかに資金をクラウドファンディング	栄養相談			
市民団体立ち上げ	集まりを宣伝する	花見イベント	推し活スポットを教えてあげる	バイク好きが集まる	クラシックカー、クルマ好きが集まる	発表会などの集まりを行う	保護犬、保護猫を保護する	子ども食堂
近所の人に子どもを気軽に見てもらいたい今！ってとき	運動会、祭り							
婚活パーティー	11/22の日プレゼント(市特産品)	天神川をお花見スポットに市が整備してみんなて管理する	推し活パーティ(サロン)	好きを応援する名鉄	働きたい人受でたい人を団体をつなぐ	多世代施設コミセン	フードバンク	子ども食堂
森林公園であさび一杯	市民記録							

ゴミのない街

個別収集 (ゴミ)	もっとPR (個別・た い肥補助)	ゴミ収集 シルバー 人材が 軽トラ回収
2 ゴミを出す →共存 カクニン	公園に ポスト (集会所)	草刈り 補助金で 民間に

街の外から税収を

尾張旭を PRする 駅名にする	道 駅 城山公園	スカイワード あさひ 命名権ネー ミングライツ	望遠鏡 (スカイ ド) ふるさと納 税
			有料イベント開催 (目玉を呼ぶ)

渋滞のない街

→ 抜け道とならない

歩車分離 横断歩道	街の 一方通行化	カラー化 (歩道)
--------------	-------------	--------------

健康器具を設置

ごみ収集	防災対策	自動販売機の設置 (ジュースのみならず食材)	イベント開催 キッチンカーなど
自ら健康になる	遊具の活用 (こども集まる)	人の輪 ¹ (あいさつをかわす)	こども中心のイベント
費用負担 少なくなる (医療費)	公園までのアクセス (歩道・自転車道を整備)		公園利用者の 同士との ふれあい (仲間ができる)

あさびー号
プール行き西ルート（夏のみ）

1
バス停に
CMを
(ネーミング
ライツ)

※●の数字は、意見交換の最後に、気に入った意見などについて、みなさんに投票をして頂きました。



5 チェックアウト(Awareness:気づき、学び等・Commitment:私は〇〇を約束します！)

グループワークの後、みなさんにこれまで実施したフデラボの感想と、これから尾張旭市のまちづくりにどのように関わりたいかを宣言して頂きました。その中の一部をご紹介します。

【Awareness：気づき、学び等】

- ・自分の地区のことしか考えていなかった。他の地区にある様々な魅力を話し合いで気付くことができた。
- ・みんながポジティブで、尾張旭市が好きで愛着を持っていることがわかった。
- ・同じ地域に住む方と話ができ、親切な人達が住んでいることを知り尾張旭がますます好きになった。 etc

【Commitment：私は〇〇を約束します】

- ・地域の方と話すことが楽しくなった。これからは地域だけでなく、市全体のことを考えて動ける人間になりたい。
- ・今後もこのような機会があれば参加したい。お手伝いすることがあれば、声をかけて頂きたい。
- ・このメンバーがつながる活動を実践していきたい。 etc

6 ひとことアンケート

フデラボの最後に、みなさんにひとことアンケートを実施し、参加してみて感じたことなどを答えていただきました。その中の一部をご紹介します。なお、「今回のフデラボで出会った仲間と市の未来づくりに向けて今後も関わりたいと思いますか？」とお聞きしたところ、ほぼ全員の方から今後も関わりたいと回答していただきました。

- ・みんなの心は「尾張旭という街を住みやすく」、尾張旭への愛を感じました。
- ・みんながより良い尾張旭のためにいろいろ考えていることに気付いた。
- ・よく考えたら自分の住んでいる街について考えたことがなかった・・・。
- ・これまで自分が見ていたまちの理想以外にも多くの考えが広がっていると気付くことができた。
- ・すでに子育てのサークルやボードゲーム会など自分でできる事をされている方がいてすごいと思いました。
- ・オープンスペースの利用幅について自分自身も考えを深めていきたい。
- ・たくさんのアイデアや意見があって学びができました。 etc

7 お知らせ

フデラボを通じて知り合った仲間とこれからもまちづくりに関わり、今後の活動に向けて皆さんと語り合う場として、12/14(土) 9:30より、市役所にて同窓会を開催します。

みんなでワイワイ、ガヤガヤ、尾張旭の未来を自由に語り合いたと思います。

ぜひご参加ください。



お問い合わせ

尾張旭市役所 都市整備部都市計画課都市政策係
電話番号：0561-76-8156（直通）
E-mail：tokei@city.owariasahi.lg.jp

